

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(四十点)

受験番号

この部分は、著作権の関係で
掲載できません。

二 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(四十点)

受験番号

この部分は、著作権の関係で
掲載できません。

受験番号

三 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(二十点)

昔、^{※1}天竺の人、宝を買はんために、^{※2}錢五十貫を子に持たせてやる。大きな川の端に行くに、舟に乗りたる人あり。舟の方を見やれば、舟より亀、首をさし出したり。錢持ちたる人立ち止りて、この亀をば、「^{※3}何の料ぞ」と問へば、「^{※4}殺して物にせんずる」といふ。^②「^③その亀買はん」といへば、この舟の人曰く、^{※5}いみじき大切の事ありて設けたる亀なれば、^{※6}いみじき価なりとも売るまじき由をいへば、^④なほあながちに手を摺りて、この五十貫の錢にて亀を買ひ取りて放ちつ。

心に思ふやう、「親の、宝買ひに隣の国へやりつる錢を、亀にかへてやみぬれば、^⑤親、いかに腹立ち給はんずらん」。さりとてもまた、^⑥親のもとへ行かであるべきにあらねば、親のもとへ帰り行くに、道に^{※7}人の居ていふやう、「^{※8}ここに亀売りつる人は、この下の渡にて舟うち返して死ぬ」と語るを聞きて、親の家に帰り行きて、錢は亀にかへつる由語らんと思ふ程に、親のいふやう、「何とてこの錢を返しおこせたるぞ」と問へば、子のいふ、「^⑦さる事なし。その錢にては、しかしか亀にかへてゆるしつれば、その由を申さんとして参りつるなり」といへば、親のいふやう、「^⑧黒き衣きたる人、同じやうなるが五人、おのおの十貫づつ持ちて来たりつる。^{※12}これ、そなる」とて見せければ、この錢いまだ濡れながらあり。^{※13}はや、買ひて放しつる亀の、その錢川に落ち入るを見て、取り持ちて、親のもとに子の帰らぬさきにやりけるなり。

『宇治拾遺物語』

- ※1 天竺の人：インドの人
- ※2 貫：銀貨を数える単位
- ※3 何の料ぞ：何のためのものか
- ※4 物にせんずる：あることに使おうとしているのだ
- ※5 設けたる亀なれば：用意した亀なので
- ※6 いみじき価なりとも売るまじき由：どんなに高い値段でも売るわけにはいかないというようなこと
- ※7 人の居て：人がすわっていて
- ※8 ここに：あなたに
- ※9 舟うち返して死ぬ：舟が転覆して死んだ
- ※10 何とて返しおこせたるぞ：どうしてこの錢を返してよこしたのか
- ※11 ゆるしつれば：放してやったので
- ※12 これ、そなる：これが、その錢だ
- ※13 はや：実は

問一 線部①「立ち止り」②「いふ」⑨「見せけれ」の主語を次の中から選び、記号で答えなさい。
 ア 天竺の人(親) イ 子 ウ 舟に乗りたる人 エ 亀

①			
②			
⑨			

問二 線部③「その亀買はん」とあるが、子はどうしようと考えていたのか。最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 珍しい亀を家に持って帰って親に自慢しようと考えていた。
- イ 舟人が高価だという亀を他の人に高く売ろうと考えていた。
- ウ 舟から首を出している亀を連れて帰って育てようと考えていた。
- エ 舟人が殺そうとしている亀を助けて川に放そうと考えていた。

問三 線部④「なほあながちに手を摺りて」とは「さらにどうしても手を合わせて頼み込んで」という意味であるが、どういうことを頼み込んだのか。簡潔に答えなさい。

問四 線部⑤「親、いかに腹立ち給はんずらん」とは、「親がどんなに腹を立てなさるだろう」という意味である。なぜ親が腹を立てると思ったのか。その理由を説明した次の一文の(A)、(B)を補うのに適当な言葉をそれぞれ五字程度で答えなさい。

本来は (A) お金を (B) に使ってしまったから。

A	B
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----

問五 線部⑥「親のもとへ行かであるべきにあらねば」の意味として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 親のもとへどうしても行きたくないので
- イ 親のもとに戻らないわけにはいかないので
- ウ 親のもとへお金を持たずに帰って行けるはずがないので
- エ 親のもとに亀を連れて帰ることもできないので

問六 線部⑦「さる事」とは「そういうこと」という意味であるが、その指示内容として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 親からの頼み事を忘れていたこと。
- イ 親からもらったお金を返したこと。
- ウ 亀を売っていた人の舟が転覆したこと。
- エ 舟にいた亀を連れて帰ってきたこと。

問七 線部⑧「黒き衣きたる人」とあるが、この正体は何であったか。文中から一語で抜き出さない。

問八 本文の内容に合うものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 子は親の言いつけ通りに価値のある亀を探し出し、うれしそうに家に持ち帰った。
- イ 舟に乗っていた人は、逃げた亀を捕まえようとして舟から落ちて死んでしまった。
- ウ 約束を破ったものの正直に事情を話してくれたので、親は子を気遣い許してやった。
- エ 心優しい行いをした子が家に帰ると、使い果たしたはずのお金が戻ってきていた。